

▼クリースピータ皮下注 [注]

【重要度】★★透析患者に投与禁忌 【一般製剤名】 【分類】

【単位】

【常用量】

■FGF23 関連低リン血症性くる病・骨軟化症

4週に1回1mg/kg [最大1回90mg] 適宜減量

■腫瘍性骨軟化症

4週に1回0.3mg/kg [最大1回2mg/kg]

【用法】皮下注

【透析患者への投与方法】禁忌 (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】重度の腎機能障害患者又は末期腎不全患者に禁忌 (1)

【特徴】

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【F】ほぼ完全に吸収 (1)

【tmax】約1週間 (1)

【代謝】イムノグロブリンの代謝経路をたどると推定 (1)

【排泄】

【t1/2】336hr (1)

【蛋白結合率】

【Vd】0.1~0.15L/kg (1)

【MW】

【透析性】

【O/W 係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】20220328

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。